

VI 畜 産 経 営

VI 畜 産 経 営

1. 概 要

本県の畜産は、昭和 40 年代は小規模農家がほとんどで、農業粗生産額の 30%を畜産が産出し、その大部分を養豚が占めていた。

昭和 47 年（1972 年）5 月 15 日の本土復帰後、県は肉用牛生産効率化事業（地域畜産再編対策事業）、養豚団地育成パイロット事業、地方競馬全国協会による地域畜産振興事業等による共同利用施設整備を実施し、中核的畜産農家の育成と組織化を進め、生産基盤の整備拡充、経営体質の改善強化、規模の拡大等を図ってきた。

その結果、宮古・八重山の離島地域を中心に肉用牛経営が着実に進展し、現在では肉用牛経営が本県農林水産業の重要な基幹作目となっている。

一方、畜産における経営環境は、経済のグローバル化により、為替レート・配合飼料価格などの影響を受けやすく不安定である。また、農家の高齢化および後継者・担い手不足、経営不振・悪化等により、近年は、農家戸数、飼養頭数とも減少傾向で推移しているため、さらに畜産経営の安定につながる諸施策について検討する必要がある。

また、中核的畜産農家が増加した現在においては、「経営感覚に優れた担い手」の育成が必要不可欠であり、認定農業者の拡大、各種制度資金の活用、畜産経営技術改善指導事業による経営指導などをさらに拡充・強化していく必要がある。

2. 畜産経営技術改善指導事業

本事業は、高度な技術を基礎とした生産性の高い畜産経営の健全な発展を助長するため、畜産農家に対する診断指導を実施して畜産振興に資することを目的とし、公益財団法人沖縄県畜産振興公社(以下、公社)へ委託している事業である。
公社は、畜産経営体等からの要請内容、畜産経営体の実態に応じ、畜産コンサルタント団によりそれの指導方法を組み合わせ、経営改善、経営安定化等のための効率的な支援である個別支援指導を以下の区分で実施している。

- ①総合診断指導……畜産経営に係る事項を総合的に調査して経営診断分析を実施し、経営実績に対する問題点の提示、経営改善策の指導
- ②部門診断等指導……台帳の記載等の経営管理に係る指導や、経営分析システム等の利活用に係る説明及び操作等の指導、特定の生産技術の改善や新技術の導入等についての指導。
- ③フォローアップ指導……畜産経営体に対する各種の助言及び指導内容の定着を図るため巡回相談等。

平成22年度以前

- ①経営改善指導……経営分析により問題点を把握するとともに、問題点の改善のための指導。
- ②経営管理技術指導……財務諸表の作成及び分析手法についての指導及び特定の生産技術の改善、新技術の導入等についての指導。
- ③フォローアップ指導……畜産経営体に対する各種の助言及び指導内容の定着を図るため巡回相談等。

(1)個別支援指導実績(平成18年度～令和6年度) (単位:件)

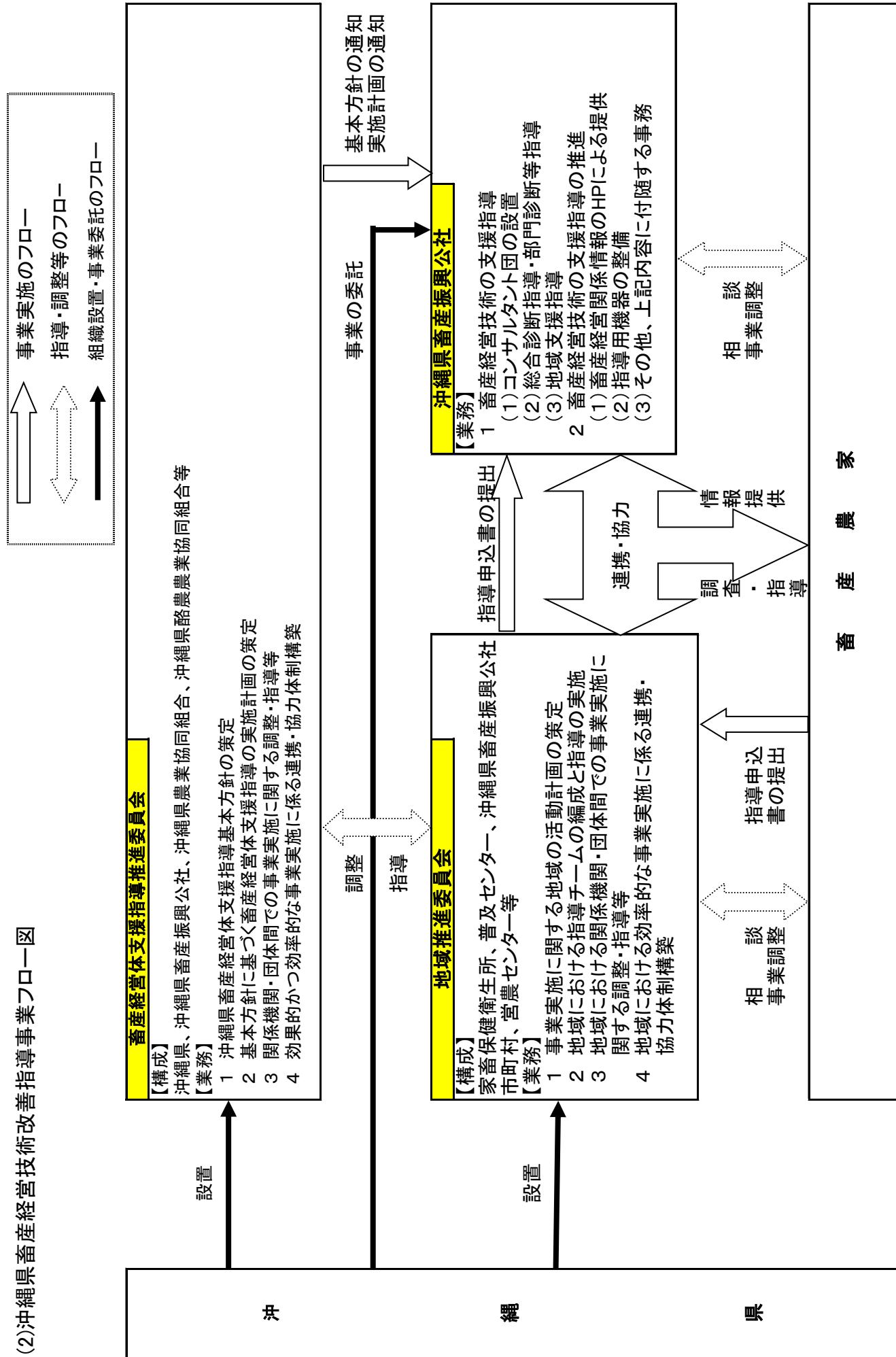
地域	区分	年				合計
		H18	H19	H20	H21	
全県	経営診断改善指導	9	10	10	9	48
	経営管理技術指導	16	15	12	16	71
	生産技術指導	10	10	6	12	44
	合 計	35	35	28	37	163

地域	区分	年				R元	R2	R3	R4	R5	R6	合計
		H23	H24	H25	H26							
全県	総合診断指導	8	8	8	8	8	8	10	8	6	6	103
	部門診断指導	22	17	17	17	17	17	13	16	12	12	221
	合 計	30	25	25	25	25	25	23	24	18	18	324

※経営管理技術指導及び生産技術指導については平成18年度から統一して実施。

※過去のデータは資料編を参照。

(2) 沖縄県畜産技術改善指導事業フロー図



3 肉用牛肥育経営安定対策事業

(1) 事業の目的

(4)補てん金交付実績(平成26年度～令和5年度) * 発動月のみ記載。

肉用牛肥育経営は、肥育もと牛の導入から肥育牛の出荷まで長時間を要し、かつ生産費に占める牛導入費や購入飼料費などの割合が大きいことがあります。これに対応するため、生産者と国で基金の造成を行い、収益性から、もと牛価格や枝肉価格の相場、飼料価格の相場、肉用牛肥育経営の安定化を図る事業で、県は生産者積立金の一部助成を行っています。

(2) 事業の内容

國、生産者で基金を造成し、粗収益(全国平均)を下回った場合に、その差額の9割を基金から補てんする。県は生産者積立金の一部を負担する。

(i) 通常時
(ii) 収益性悪化時
(複収益が生産費以下)

		差額の9割を補てん	
		補てん金	粗収益
	家族労働費	飼料費等費用	生産費
	生産費	生産費	もど畜費
	粗収益	粗収益	もど畜費
利潤	家族労働費	飼料費等費用	生産費

(3) 1頭当たりの積立金内訳

(単位:円)												
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
国	54,000	54,000	30,000	36,000	24,600	12,000	18,000	215,999	15,000	30,000	39,000	15,000
生産者	17,100	17,100	9,100	11,200	7,400	3,300	5,500	(71,000)	4,150	9,560	12,460	4,410
県補助	900	900	900	800	800	700	500	(1,000)	850	440	540	590

* 令和2年度は、生産者負担金の納付猶予(実質免除)のため、生産者負担なし。

4. 畜産関係資金

(1) 畜産関係資金総括表

資金名		経営規模拡大	機械取得	基盤整備	施設の整備	動植物の購入育成	経営資金	負債整理	災害等	その他
農業近代化資金	農業近代化資金	○	○	○	○	○	○	○	○	○
農業経営基盤強化資金 (スーパーハーク資金)	公庫資金	○	○	○	○	○	○	○	○	○
経営体育成強化資金	公庫資金	○	○	○	○	○	○	○	△	△
農業改良資金	公庫資金	○	○	○	○	○	○	○	○	○
農業経営改善促進資金 (スーパーハーク資金)	農協系融資金	○	○	○	○	○	○	○	○	○
青年等就農資金	公庫資金	○	○	○	○	○	○	○	○	○
農業経営負担軽減支援資金	農協系融資金								○	
経営体育成強化資金	公庫資金								○	○
畜産リノベ資金	農協系融資金								○	○
家畜疾病維持資金	農関係資金							○	○	○
沖縄農林漁業経営改善資金	公庫資金					○	○	○	○	○
おきなわブランド振興資金	公庫資金					○	○	○	○	○
農林漁業施設資金	公庫資金					○	○	○	○	○
農業基盤整備資金	公庫資金					○	○		○	○
沖縄農林畜水産物等起業化支援資金	公庫資金								○	
中山間地域活性化資金	公庫資金					○	○	○	○	
特定農産加工資金	公庫資金						○		○	
農林漁業セーフティネット資金	公庫資金								○	○

※参考資料:「令和7年度版 農業制度資金のこ案内 (沖縄農林水産部農政経済課発行)」

※畜産課の所管する資金は畜産資源維持資金。

(2) 資金貸付・認定実績

(单位:件 手册) (单位:件 手册)

資金名	平成24年度			平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額				
農業近代化資金	22	255,573	24	341,330	27	341,156	37	418,673	30	390,426	32	384,190	30	360,100	35	455,234	26	264,000	26	271,017	18	231,983	15	216,053	15	202,218	13	202,218	13	202,218	13	202,218				
農業経営基盤強化資金 (スマート資金)	27	352,000	34	1,790,640	33	2,129,930	42	2,301,530	39	1,188,090	52	1,010,190	60	1,085,120	46	612,230	45	646,690	46	1,468,847	50	651,200	28	533,000	29	828,700	29	828,700	29	828,700	29	828,700				
農業経営改善関係資金	0	0	1	16	1	16,000	3	5,000	2	7,260	9	142,400	6	33,200	9	49,300	1	1,300	1	8,000	1	6,000	2	5,200	1	2,000	1	2,000	1	2,000	1	2,000				
農業改良資金	1	25,000	0	0	2	53,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
青年等就農資金																																				
農業経営負担軽減資金																																				
農業経営強化資金 (H21.22貸付)																																				
畜産リバース資金等	1	23,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
新規支農資金の就農施設整備等資金(H26終了)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
就農研修修資金(H26終了)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
就農準備資金(H26終了)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
就農施設整備等資金(H26終了)	6	34,575	2	9,009	2	24,530																														
蒙畜飼料特別支農資金(H22終了)																																				
沖縄農林漁業経営改善資金	1	14,000	1	2,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
さきなわブランド振興資金	1	3,000	5	67,000	2	50,000	33	837,000	44	901,200	53	1,255,270	40	1,186,100	30	403,000	13	179,200	14	373,700	20	232,470	19	125,100	19	418,100	19	418,100	19	418,100	19	418,100	19			
農林漁業施設資金	2	20,000	1	38,000	2	110,000	1	108,000	2	121,000	1	20,000	3	92,300	7	152,800	2	55,900	2	336,600	1	51,500	2	58,000	3	93,500	3	93,500	3	93,500	3	93,500	3			
畜産整備資金	4	10,000	3	15,000	1	6,419	1	5,000	2	14,276	0	0	1	589	2	8,081	1	3,300	1	3,377	3	11,725	2	11,846	1	4,28	1	4,28	1	4,28	1					
農林漁業セーフティネット資金	64	359,000	51	661,000	88	920,500	77	283,000	24	114,390	15	67,600	40	246,00	31	380,200	339	4,317,540	93	881,142	119	1,374,690	93	905,000	30	341,000	30	341,000	30	341,000	30					

※※※農業近世代資金は利子助成の承認実績及び償還実績を記載し、それ以外は貸付実績を記載。認定実績は貸付実績を記載し、それ以外は貸付実績を記載。

(3) 畜産特別支援資金融通事業

○畜産リノベ資金(大家畜・養豚特別支援資金) (令和5年度～令和9年度)※旧:畜特資金

【資金の目的】

負債の償還が困難な畜産経営に対し、長期・低利の借換資金等の融通を行うとともに、収益性向上を図るための経営改善指導支援を継続的に行う。

【資金の内容】

畜産経営に対して長期・低利の借換資金の融通を行う農協等融資機関に対して利子補給および保証基盤の拡充を行う。

①経営改善資金

毎年の約定償還額のうち当該年度において償還が困難なものを借り換える(ローリング方式)資金の融通等

②経営継承資金

後継者が親等から畜産経営を継承する場合に、必要な範囲で負債を一括して借り換える資金の融通

【保証基盤の拡充】

上記①、②の資金を円滑に融通するため保証基盤の拡充

【貸付対象者】

負債の償還が困難な家畜経営又は養豚経営を営む者

ア 経営改善資金

・畜産経営を今後とも長期に継続するとともに経営の改善に積極的に取組む意欲・能力を有すること

・作成した「経営改善計画」が、都道府県知事の承認を受けた経営体であること

イ 経営継承資金

・経営改善資金の条件アに該当すること

・現に畜産経営に従事しているおおむね40歳以下の後継者が、借り入れを希望する年度以降において当該経営の主たる従事者となることが認められること

【償還期間等】

大家畜特別支援資金

	経営改善資金			経営継承資金
	一般	特認	残高借換	
償還期間	15年以内	25年以内		
うち据置期間	3年以内	5年以内		
貸付利率	1.80%以内			
利子補給率	1.01%以内			

養豚特別支援資金

	経営改善資金			経営継承資金
	一般	特認	残高借換	
償還期間	7年以内	15年以内		
うち据置期間	3年以内	5年以内		
貸付利率	1.80%以内			
利子補給率	1.01%以内			

※貸付利率、利子補給率は令和7年6月2日時点。

○酪農支援資金(酪農・肉用牛担い手緊急支援資金) ※令和7年度緊急対策

【資金の内容】

経営が厳しい酪農・肉用牛の担い手に対し、3年分の償還額の借換により資金繰りの安定を支援する。

【貸付対象者】

酪肉・肉用牛経営に従事しており、65歳以上の場合は後継者を確保している者

【償還期間等】

償還期間	25年以内
うち据置期間	5年以内
貸付利率	1.80%以内
利子補給率	1.01%以内

※貸付利率、利子補給率は令和7年6月2日時点。

○家畜疾病経営維持資金(令和4年度～令和8年度)

【資金の内容】

BSE(牛海绵状脳症)、口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ、CFS(豚熱)等の家畜伝染病発生により深刻な影響を受けた畜産経営に対し、経営の継続、再開および維持に必要な低利資金を融通する。

【貸付用途】

次に掲げる畜産経営の継続、再開、維持に必要な直接的営農経費で、既往負債の借換は除く
飼肥料費、家畜の購入費、畜産経営に用する器具及び消耗品等購入費、雇用労働費
その他の畜産経営の継続、再開又は維持に必要な経費

	経営再開資金	経営継続資金
貸付限度額	個人:2,000万円 法人:8,000万円	(1頭当たり) 乳用牛13万円 肥育牛13万円、繁殖用雌牛65千円 肥育豚13千円 繁殖豚26千円 繁殖用めん羊及び山羊13千円 (100羽当たり) 家きん52千円
償還期限		7年以内
うち据置期間		3年以内
貸付利率		1.475%以内

※貸付利率は令和7年4月1日時点。

5.リース事業による畜産経営対策

(1)畜産経営関係リース事業の経緯(環境対策関係は除く)

事業名	年度	事業の経緯(環境対策関係は除く)																						
		15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
畜産近代化リース事業 (補助なし)																								
食肉販売等合理化施設整備リース事業 (補助なし)																								
畜産経営生産性向上支援リース事業 (1／3補助付き)																								
自給飼料生産性向上支援リース事業 (1／3補助付き)																								
畜産自給力強化緊急支援事業 (1／3補助付き)																								
畜産近代化リース事業(補助無しリース) 昭和50年度～ 畜産農家等が利用する飼料生産用施設、家畜さん銅養管理施設や農協・食肉センター等が利用する家畜畜産物流・通施設等を貸付																								
○食肉販売合理化施設整備リース事業(補助なしリース) 昭和57年度～ 食肉事業者等が利用する調製・保管機械、と畜処理用機械、汚水処理機械等を貸付																								
○畜産経営生産性向上支援リース事業(1／3補助付きリース) 平成20年度～平成22年度 畜産経営の生産性向上を図ろうとする者に対して、生産効率向上に資する機械等、労働力削減に資する機械等を貸付																								
○自給飼料生産性向上支援リース事業(1／3補助付きリース) 平成21年度 自給飼料の生産効率向上を図ろうとする畜産経営に対して、自給飼料の生産効率の向上に資する機械等を貸付																								
○畜産自給力強化緊急支援事業(1／3補助付きリース) 平成21年度 畜産経営の生産性向上、生乳・鶏卵の衛生対策、飼料生産受託組織等の経営の高度化及び畜産経営の排水対策に資する機械を貸付(1／3補助付き)																								
○畜産収益力向上緊急支援リース事業 平成24年度～平成25年度 畜産経営における生産性や飼料自給率の向上に必要な機械や配合飼料工場における飼料原料の多角化に必要な機械を貸付(1／3補助付き)																								
○畜産用米等の利用拡大による飼料自給率の向上、生産性の向上、畜産物への付加価値向上、労働力の軽減を図るために必要な機械を貸付(1／2補助付き)																								

(2) 備産近代化リース事業実績表

(単位:千円)

年度	自給飼料生産利用機械			生乳生産合理化施設			中小家畜管理機械施設	食肉食鶏処理流通施設	鶏卵処理流通施設	その他	合計	
	①搾乳施設		件数	金額	②生乳冷却貯蔵施設		件数	金額	③生乳検査機械			
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額		
51			11	10,505							11 10,505	
52			28	26,558							28 26,558	
53			38	40,554							38 40,554	
54		10	18,816	11	12,653						21 31,469	
55		6	16,041	16	18,106						22 34,147	
56		3	6,844	2	3,220			1	3,600	1	4,700 7 18,364	
57		5	9,978	2	4,688						7 14,666	
58		3	6,669	1	2,456					5	17,714 9 26,839	
59		1	2,122								1 2,122	
60			3	5,447							3 5,447	
61	2	7,483	1	2,200							3 9,683	
62	1	6,500			1	1,703					2 8,203	
63	2	3,230	2	9,764	5	13,090					9 26,084	
平.元	2	12,762	4	16,604	2	5,850			3	11,560	11 46,776	
2	8	19,033	2	10,066	3	5,974	1	12,494		12 36,223	2 7,420 28 91,210	
3	2	12,932			3	11,505			11	18,886	2 11,575	
4	3	7,534	3	10,325	5	18,014			9	9,059		
5	1	4,909			3	10,365			12	29,860		
6	1	927	1	4,377	3	9,579			15	38,896	1 3,500	
7	8	27,272	2	8,436	2	7,355			10	55,311		
8	3	8,858	1	4,501	3	11,062			37	62,542		
9	7	11,444	1	4,127	3	12,897			2	13,251		
10	8	18,321	4	26,460	3	13,931			1	2,604	1 7,070	
11	6	13,835	1	3,884	1	3,454					17 68,386	
12	8	14,690	2	8,663	2	7,476					8 21,173	
13	4	11,023	2	9,072	3	11,739			1	18,375		
14		1	3,507				3	5,294		1	1,730 5 10,551	
15	1	422			2	8,824			8	86,596		
16	2	14,216	3	12,388	2	9,240			3	47,819	2 83,872	
17		1	3,026				9	84,114	3	8,505	1 3,428	
18	1	4,151	1	3,948	1	4,620			4	67,702	2 6,983	
19	4	14,933							5	83,685	1 4,715	
20	2	4,694	1	3,990					3	56,636	3 8,085	

年度	自給飼料生産設置		生乳生産合理化施設						中小家畜管理機械施設						食肉食鶏処理流通施設						鶏卵処理流通施設						その他						合計		
	①搾乳施設			②生乳冷却貯藏施設			③生乳検査機械			中小家畜管理機械施設			食肉食鶏処理流通施設			鶏卵処理流通施設			その他																
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額					
21	5	8,598	1	3,780							3	16,443									1	1,422	10	30,243											
22	5	8,230									8	48,225									1	4,305	1	406	15	61,166									
23	5	24,071									3	5,202	1	2,100										9	31,373										
24	2	9,590									5	32,772	2	10,511	1	6,400								10	59,273										
25	4	16,391									6	23,830	2	12,832	1	1,260								399	14	54,712									
26	2	11,068									2	6,276	2	18,885	1	1,909								7	38,138										
27	1	1,361									8	52,878	1	13,975										11	68,754										
28	2	6,199									2	6,062												2	2,385	7	15,985								
29	3	27,051									4	26,556												7	53,607										
30	2	5,202	1	551							10	78,203												1	4,860	14	88,816								
令元											1	1,925		6	31,053									1	4,450	8	37,428								
2	2	10,631									2	9,350		7	19,439									1	4,070	12	43,490								
3	10	29,215									2	7,350		5	48,487									3	7,325	20	92,377								
4											3	6,655		8	30,225									1	2,164	1	4,950	13	43,994						
5																							8	39,885	1	6,270									
6																							8	12,498	2	13,035									
合計	119	376,776	63	210,139	169	317,544	1	12,494	124	827,791	158	683,355	11	46,326	25	74,751	670	2,549,175																	

6. 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業

「総合的なTPP等関連政策大綱」および「農業競争力強化プログラム」等を踏まえ、本県においても、畜産・酪農の体質強化を図るため、地域の畜産関係者が有機的に連携し、畜産クラスターの仕組みを活用することと、地域一体となり収益性を向上させる必要がある。本事業では畜産・酪農の収益力の強化を進めるため、施設整備導入、機械導入、施設導入等の支援を行う。

(1)施設整備事業

事業主体名	実施年度	市町村名	畜種	事業概要	事業費	国県補助金
八重山地区畜産クラスター協議会	H28～H29	竹富町	肉用牛	繁殖雌牛用牛舎1棟	11,070 千円	3,982 千円
八重山地区畜産クラスター協議会	H28～H29	石垣市	肉用牛	繁殖雌牛用牛舎1棟	10,022 千円	4,640 千円
宮古地区畜産振興対策協議会	H28～H29	宮古島市	肉用牛	繁殖雌牛用牛舎1棟	10,480 千円	4,108 千円
宮古地区畜産振興対策協議会	H28～H29	宮古島市	肉用牛	繁殖雌牛用牛舎1棟 家畜の導入1頭	11,390 千円	4,283 千円
宮古地区畜産振興対策協議会	H28～H29	宮古島市	肉用牛	繁殖雌牛用牛舎1棟 家畜の導入3頭	13,376 千円	4,633 千円
宮古地区畜産振興対策協議会	H28～H29	宮古島市	肉用牛	繁殖雌牛用牛舎1棟 家畜の導入3頭	14,268 千円	4,633 千円
宮古地区畜産振興対策協議会	H28～H29	宮古島市	肉用牛	繁殖雌牛用牛舎1棟	8,298 千円	2,805 千円
沖縄県北部地区肉用牛振興対策協議会	H28～H29	本部町	肉用牛	繁殖雌牛用牛舎1棟	20,412 千円	11,810 千円
沖縄県養豚生産振興協議会	H28～H29	国頭村	豚	豚舎3棟補改修 浄化処理施設1ヶ所	45,489 千円	21,060 千円
沖縄県ブロイラーブイ生産振興協議会	H28～H29	大宜味村	ブロイラー	鶏舎5棟 堆肥舎1棟	256,986 千円	94,406 千円
沖縄県北部地区肉用牛振興対策協議会	H30	本部町	肉用牛	繁殖雌牛用牛舎1棟	30,564 千円	16,980 千円
沖縄県酪農生産推進協議会	R1	南城市	乳用牛	乳用牛舎1棟 堆肥舎1棟	98,340 千円	58,040 千円
沖縄県北部地区肉用牛振興対策協議会	R1	本部町	肉用牛	肥育牛用牛舎1棟	68,200 千円	30,241 千円
八重山地区畜産クラスター協議会	R1	竹富町	肉用牛	繁殖雌牛用牛舎1棟	12,155 千円	5,525 千円
沖縄県北部地区肉用牛振興対策協議会	R1～R2	国頭村	肉用牛	繁殖雌牛用牛舎1棟 堆肥舎1棟	47,742 千円	21,001 千円
琉球養豚生産振興協議会	R3	うるま市	豚	分娩舎2棟・子豚舎1棟補改修	37,400 千円	17,000 千円
八重山地区畜産クラスター協議会	R3	石垣市	肉用牛	分娩用牛舎・子牛ほ育成牛舎1棟 堆肥舎1棟	43,197 千円	18,729 千円
南部地区肉用牛振興対策協議会	R5	南城市	肉用牛	繁殖雌牛用牛舎1棟 堆肥舎1棟	51,700 千円	23,357 千円

(2) 機械導入事業

畜種	協議会名	H28年度		H29年度		H30年度		R1年度		R2年度		R3年度		R4年度		R5年度			
		件数	事業費 (補助金)	件数	事業費 (補助金)	件数	事業費 (補助金)	件数	事業費 (補助金)	件数	事業費 (補助金)	件数	事業費 (補助金)	件数	事業費 (補助金)	件数	事業費 (補助金)		
肉用牛	沖縄県北部地区肉用牛振興対策協議会	0	0	14	49,245 (22,799)	9	33,722 (15,612)	24	62,381 (28,710)	13	45,705 (20,637)	15	50,362 (22,891)	10	46,996 (11,228)	17	46,996 (23,498)	1	1,550 (775)
	中部地区畜産クラスター協議会	0	0	12	(11,371)	4	15,012 (6,950)	1	(2,240)	10	(11,087)	7	17,149 (7,795)	1	5,995 (2,725)	11	33,965 (16,982)	13	37,480 (18,740)
	南部地区肉用牛振興対策協議会	0	0	13	(21,383)	4	12,334 (5,710)	12	35,734 (16,122)	4	34,229 (15,185)	4	16,198 (7,224)	7	23,612 (10,633)	13	39,288 (19,444)	5	11,065 (5,533)
	伊江地区肉用牛振興対策協議会	0	0	0	(0)	4	10,620 (4,917)	2	7,300 (3,350)	1	1,396 (630)	8	21,035 (9540)	7	20,869 (9486)	10	28,080 (13,130)	5	25,800 (12,900)
	宮古地区畜産振興対策協議会	0	0	6	(8,821)	5	13,668 (6,328)	1	485 (221)	10	(7,283)	10	16,023 (11,988)	4	9,960 (11,988)	4	9,004 (4,527)	0	0 (0)
	八重山地区畜産クラスター協議会	0	0	28	(56,608)	4	122,274 (12,164)	10	24,477 (11,478)	10	35,188 (15,985)	6	26,804 (12,184)	27	71,384 (32,038)	46	126,541 (62,002)	29	77,082 (38,450)
	久米島畜産クラスター協議会	1	1,521 (704)	0	0	0	0	0	0	4	7,836 (3,562)	16	37,253 (16,933)	16	27,759 (11,776)	11	15,012 (7,367)	10	27,394 (13,697)
乳用牛	沖縄県酪農生産推進協議会	4	36,774 (17,025)	4	13,840 (6,408)	0	0	4	25,480 (11,700)	0	0	1	3,707 (1,685)	1	10,000 (5,000)	0	0 (0)	0	0 (0)
	沖縄県養豚生産振興協議会	1	2,646 (1,225)	37	160,115 (74,127)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (0)	0	0 (0)
	養豚繁殖技術向上クラスター協議会	0	0	5	24,745 (11,456)	2	508 (235)	7	12,427 (5,753)	1	5,665 (2,575)	6	16,245 (7,384)	0	0	0	0	0	0 (0)
	琉球養豚生産振興協議会	0	0	0	(0)	1	2,292 (1,047)	0	0	3	22,198 (10,080)	3	7,426 (3,375)	18	38,039 (17,281)	11	71,280 (35,514)	5	12,100 (605)
	養豚繁殖技術向上クラスター協議会	0	0	2	3,402 (1,575)	1	421 (195)	0	0	1	4,329 (1,968)	0	0	0	0	0	0	0 (0)	0
	琉球協同養豚生産振興協議会	0	0	0	(0)	0	2	6,480 (3,000)	2	3,392 (1,570)	6	13,983 (6,361)	1	7,150 (3,250)	0	0	0	0 (0)	0
	J&E芝生わんわん飼育クラスター協議会	0	0	0	(0)	3	14,323 (6,631)	1	9,131 (4,228)	3	49,060 (22,300)	0	0	0	0	0	0 (0)	0	
採卵鶏	沖縄県採卵鶏生産振興協議会	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (0)	0	
	琉球採卵鶏生産振興協議会	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (0)	0	
	琉球プロライー協同生産振興協議会	0	0	0	(0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 (0)	0	
ブロイラー	琉球プロライー生産振興協議会	1	4,428 (2,050)	2	8,878 (4,110)	4	10,759 (4,981)	2	17,792 (8,237)	1	440 (200)	1	2,745 (1,248)	0	0	0	0 (0)	0	0 (0)